

(選挙管理委員会委員長答弁)

西藤議員 1001 作成部局 選挙管理委員会 No.1

### 質問要旨

東園田町の店舗住宅などに選挙公報の配布漏れがあったのではないか。

---

### 答弁要旨

選挙公報がお手元に届くのが遅くなってしまった選挙人の皆様には、大変ご迷惑をおかけし、申し訳なかったと思っております。

議員ご指摘の地域にも配布できていない世帯がありましたし、それ以外でも、今回の選挙公報が届かないという市民からの連絡が、いくつか選挙管理委員会に入っております。

また、今回の選挙に限らず、選挙公報が届かないという市民からの連絡は、数件あるといった状況でございます。

以上

西藤議員 1002 作成部局 健康福祉局 No.1

質問要旨 ワクチン接種ができない方への救済措置について。

---

### 答弁要旨

先ほど綿瀬議員にもご答弁致しましたように、11月19日に示された国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」の中で、都道府県が、健康上の理由等によりワクチン接種を受けられない方を対象に、社会経済活動を行う際のPCR・抗原検査を来年3月末まで予約不要・無料で実施する予定であり、その財政的支援を国が行うこととされております。

兵庫県に確認したところ、現在、事業実施に向けた準備を進めているとのことから、本市といたしましては、まずは県の動向を注視し、適宜、市民の皆さまに必要な情報を提供してまいります。

以上

(梅山教育次長答弁)

西藤議員 1003 作成部局 教育委員会事務局 No.1

質問要旨 (歴史博物館見学の際)生徒達が雨の日でも  
弁当が食べられる工夫をする考えはあるか。

---

答弁要旨

歴史博物館では、収蔵品を保護するため、館内での飲食は禁止しており、学校団体が見学する際に食事する場所の確保は難しい状況にあります。

こうしたなか、来館に際しての食事につきましては、主催者で検討していただきたく考えておりますが、小学校から団体見学に来られた際に、近隣施設の協力によって弁当を食べる場所を確保できた事例もあり、今後も、より多くの尼崎の子ども達に歴史博物館に来てもらえるよう工夫に努めてまいります。

以上

質問要旨 城内地区駐車場にカフェや飲食スペースを併設してはいかがか。

---

### 答弁要旨

当該駐車場の設置目的である来訪者の利便性向上のため、また、使用料収入を尼崎城の指定管理料に充当する方針であることから、カフェや飲食スペースの設置等ではなく、まずは駐車場の稼働率を高めていくことが重要であると考えております。

その中で、例えば暫定的な利用として、イベント実施時にキッチンカーを配置する等、駐車場の利活用についても検討してまいります。

以上

質問要旨 デマンドバスの導入を検討してはどうか。

答弁要旨

デマンド交通は、現在市域を運行している路線バス路線定期交通であるとは異なり、予約があった場合に運行する「需要応答型交通」と呼ばれるものです。

本市においては、東西方向を鉄道3社が走り、南北移動を補完する形で路線バス4社が定期運行していることから、現時点では市域の大部分を網羅する、利便性の高い公共交通ネットワークが構築されております。

今後においても、まずはその維持を図っていくことが重要であると考えていることから、デマンドバスの導入については、将来的な検討課題であると受け止めているところでございます。

以上

西藤議員 2001 作成部局 選挙管理委員会 No.1

### 質問要旨

本市のホームページに兵庫県のホームページのリンクを貼らないのか。また、SNS は使用しないのか。

---

### 答弁要旨

議員がおっしゃる事とは異なるかもしれませんが、本市の衆議院議員総選挙のページから、兵庫県が選挙公報を掲載しているページに、リンクを貼っておりました。

また、選挙啓発の一つとして、本市の LINE(ライン)、Facebook(フェイスブック)、Twitter(ツイッター)を利用し、本市の衆議院議員総選挙のページに、リンクを貼っておりました。

以上

質問要旨

公示後、候補者や裁判官の情報を本市のホームページに掲載することの見解は。

---

答弁要旨

公示日に選挙管理委員会が把握できる候補者や裁判官の情報につきましては、氏名、住所、年齢や所属政党などのみで、選挙人が投票の判断材料とするような政策などの情報は全くない状況でございます。

また、選挙公報などは、公示日の翌日もしくは2日後には、ホームページに掲載されますので、選挙公報などが自宅に届く前に、そちらをご覧になることも可能でございます。

以上

(選挙管理委員会委員長答弁)

西藤議員 2003 作成部局 選挙管理委員会

No.1

### 質問要旨

施設側の拒否によって、選挙公報が配布できない等の報告はあるか。また、その場合の対応は。

---

### 答弁要旨

議員ご指摘の様に、本市でも配布を拒否されるマンション等もございますし、委託業者の配布漏れの可能性も否定できません。

選挙公報が届かない場合は、選挙管理委員会に連絡していただき、お名前やご住所等をお伝えいただければ、すぐにお届けさせていただいているところでございます。

以上



(選挙管理委員会委員長答弁)

西藤議員 2004 作成部局 選挙管理委員会 No.1

## 質問要旨

生涯学習プラザに期日前投票所を増設する考えは。

---

## 答弁要旨

選挙管理委員会といたしましては、全ての選挙人が、投票しやすい環境をつくることは必要で、非常に大切なことであると考えており、生涯学習プラザを含め設置場所の調査を、引き続き行っているところでございます。

期日前投票所の増設につきましては、当日投票所とのバランス、費用対効果、従事者の確保などを、十分考慮したうえで、判断していく必要があると考えております。

以上

西藤議員 2005 作成部局 健康福祉局 No.1

質問要旨 ワクチン接種差別に対する啓発について

答弁要旨

議員ご指摘のとおり、ワクチン接種の有無により、個人の行動を妨げるといった不当な取り扱いをすることは決して許されるものではありません。本市では、『新型コロナウイルスを「正しく恐れる」ための基礎知識及び事例集』において、新型コロナウイルスに関連する誹謗中傷が SNS 等でなされた事例を取り上げるなど、差別や偏見の防止に向けた啓発を行っております。

さらに、より大きな発信力を持って、差別的取扱の防止について啓発できるよう、本市が主体となり、阪神7市1町が連携し、「新型コロナウイルス感染症に関する差別を許さない」共同メッセージを発信しました。

この共同メッセージにつきましては、ポスターを作成し公共施設や市内の主要駅に掲示しているところであり、今後とも、広く市民に周知できる手法を用いながら、ワクチン接種を含め、コロナに関する差別的取扱の防止に努めてまいりたいと考えております。

以上

(梅山教育次長答弁)

西藤議員 2006 作成部局 教育委員会事務局 No.1

質問要旨 歴史博物館はどの程度、教育環境に必要と  
考えているか。

---

#### 答弁要旨

歴史博物館では、小学生をはじめとする尼崎の子ども達にとって、日頃、学校や家庭では目にすることが少ない本物の歴史資料の見学や体験学習など、歴史を知り、その魅力に触れ、楽しく学ぶ機会の提供に取り組んでおります。

歴史博物館は、子ども達が尼崎の豊かな歴史・文化を学び、まちへの誇りと愛着を育む貴重な場のひとつであり、本市の教育環境のなかでも重要な役割を果たす教育機関であると考えております。

以上

(梅山教育次長答弁)

西藤議員 2007 作成部局 教育委員会事務局 No.1

質問要旨 膨大な資料を何年計画で、いつ頃を目途に整理するのか。また、人員の増加、今後の職員育成についてどう考えているのか。

---

### 答弁要旨

歴史博物館における地域史料の整理につきましては、寄贈・寄託を受けた近現代文書等の一部が未整理の状態で保存されておりますが、例年収集する公文書などを優先して整理していることから、すべての史料の整理が完了するには一定の時間が必要です。

現在、本市では公文書管理制度の導入に向けた取組の中で、職員の専門性の維持・向上や組織体制についても検討しており、今後も引き続き公文書館機能の充実に努めてまいります。

以上

質問要旨 指定管理者の文書管理の適正化のための必要な施策について、条例施行後、どのように具現化することを予定しているのか。

---

### 答弁要旨

本市では、従前より、指定管理者制度に係る指針に基づき、<sup>(業務の範囲等に於いて)</sup>指定管理者と協定書を締結しているところであり、また当指針においては、適正な管理を確保するため、モニタリング評価の仕組みが設けられております。

このたび、公文書管理制度審議会の答申において、条例の制定後は、公文書の適正な管理の観点から、協定書において文書管理に関する規定を必須とすることや、モニタリング評価においては文書管理の適正性を評価できるよう改善することが妥当との意見が付されたところでございます。

これらの答申の内容を踏まえて、今後、関係局と連携を図りながら、指定管理者の文書管理の一層の適正化に係る施策を展開してまいりたいと考えております。

以上

質問要旨 コロナ禍における阪神バスの利用状況と要因は。

---

### 答弁要旨

尼崎市内線における輸送人員数は、最初に緊急事態宣言が発令された令和2年4月から5月には、前年度の同時期と比較し約 40%から 50%にまで落ち込み、その後、ある程度回復はしているものの、令和2年度実績では前年度比約 80%と、コロナ禍以前の状況には戻っていないと阪神バス<sup>(株)</sup>から<sup>報告を受けて</sup>おります。

これは、新型コロナウイルス感染症拡大による外出控えのほか、テレワーク普及など生活様式の変化が要因であると推察しております。

以上

質問要旨 デマンドバスの社会実験を検討してはどうか。

答弁要旨

議員ご指摘の大阪市での社会実験については、大阪市が出資する大阪メトログループが実施主体となっている  
（ものでございます）

デマンドバスについては、路線バスやタクシーなど、既存の公共交通機関等へ与える影響を慎重に検討する必要があるとともに、各交通事業者との連携・調和が求められることから、本市に<sup>（おける社会実験については）</sup>中長期的な視点から検討すべき課題であると認識しております。

以上

質問要旨 デマンドバス以外の南北の移動問題について  
の考えは。

---

答弁要旨

繰り返しの答弁となりますが、本市においては、現時点では、南北移動を含め市域の大部分を網羅する、利便性の高い公共交通ネットワークが構築されているものと考えており、デマンドバス

将来的な課題で  
や他の方法を念めまして、

あると認識しております。

以上